

(目次) 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	団体コード	市区町村名	プロジェクト名称	プロジェクトの目的、概要 及び 具体的な成果目標	プロジェクト 期間	具体の事業・施策(名称)	具体の事業・施策 (事業概要)	事業費 (計画全体) (単位:千円)	事業費 (平成21年度) (単位:千円)	政策分野 の分類 (①~⑪)	新規・継続 の区分
愛知県	232114	豊田市	地球温暖化対策の推進事業	<p>(目的、概要) 省エネ対応機器等の購入に要した費用の一部を補助し、普及を促進することで、市民の環境保全意識の高揚を図るとともに、エネルギー消費量を抑制し、地球温暖化防止に寄与する。</p> <p>(具体的な成果目標) ○住宅用高効率給湯器設置費補助金 ・平成21年度に2,600台補助 (H20実績: 2,561台) ○住宅用太陽光発電システム設置費補助金 ・平成21年度に850台補助 (H20実績: 613台) ○低公害車普及促進費補助金 ・平成21年度に1,150台補助 (H20実績: 469台)</p>	平成10年度~	住宅用高効率給湯器設置費補助金	高効率給湯器設置に対する補助	未定	87,400	10	継続
						住宅用太陽光発電システム設置費補助金	住宅用太陽光発電システム設置に対する補助	未定	165,750		
						低公害車普及促進費補助金	低公害車購入に対する補助	未定	138,000		
						総 計		未定	391,150		
					<a href="http://www.city.toyota.aichi.jp/division/n/ab00/ab03/tanto/ganbanuchiho/index.html">http://www.city.toyota.aichi.jp/division/n/ab00/ab03/tanto/ganbanuchiho/index.html</a>						
愛知県	232114	豊田市	100年の森づくり構想	<p>(目的、概要) 「100年の森づくり構想」は、森林の有する公益的機能が高度に発揮される森づくりをするため、100年先を見据えた森づくりの方向性および10年間の基本的施策の考え方を示したもので、森づくりに関する施策その他の取組を総合的かつ計画的に推進することにより、豊かな環境、資源及び文化をはぐくむ森林の保全及び創出並びに次世代への継承に資することを目的としている。</p> <p>(具体的な成果目標) 市域の約7割(約63,000ha)の森林のうち、およそ20,000haと推定しているスギ・ヒノキの間伐手遅れ人工林を、概ね20年間で一掃し、「健全な人工林」割合を100%にすること。</p> <p>「健全な人工林」→現在 10,000ha(33%) →5年後 11,620ha(39%) →10年後 15,000ha(50%) →20年後 30,000ha(100%)</p>	平成19年度 ~平成39年度	間伐推進	間伐実施補助金、市有林管理費 矢作川水源林対策費補助金 巻枯らし間伐促進費補助金 水源環境保全林整備費	未定	184,139	11	継続
						団地化促進	森づくり推進組織育成費交付金 団地化施策化促進費交付金 森のカレテ作成費補助金 森林整備地域活動支援費交付金 豊かな生命の森林整備促進費	未定	51,736		
						林業労働力確保	とよ森林学校(人材育成コース) 林業労働者雇用安定事業補助金 林業技術取得促進補助金 森づくり担い手育成支援費補助金	未定	36,164		
						林業用路網整備	林道整備費(開設・舗装・改良)、修繕費 過疎山村地域代行林道事業費 林道整備調査費、林道災害復旧費 森林組合林道整備費補助金 矢作川水源林対策費補助金(作業道) 間伐材輸出経路開拓費補助金	未定	367,240		
						素材生産の効率化・低コスト化	高性能林業機械導入費補助金 高性能林業機械施策促進費補助金	未定	23,279		
						木材利用促進	間伐材PR促進費 流域材活用促進調査費	未定	4,796		
総 計		未定	667,354	<a href="http://www.city.toyota.aichi.jp/division/n/ab00/ab03/tanto/ganbanuchiho/index.html">http://www.city.toyota.aichi.jp/division/n/ab00/ab03/tanto/ganbanuchiho/index.html</a>							
愛知県	232114	豊田市	犯罪のないまちづくり活動支援事業	<p>(目的、概要) 防犯に対する意識改革や環境整備、犯罪に強い地域づくり活動への支援を通して、犯罪の抑止と治安に対する不安感を解消し、安心して暮らせる地域社会を実現する。</p> <p>(具体的な成果目標) 街頭犯罪発生件数の抑制(平成18年: 3,623件) ・平成19年 3,260件(前年比10%抑制)(H19実績3,421件) ・平成20年 2,934件(前年比10%抑制)(H20実績3,615件) ・平成21年 2,640件(前年比10%抑制)</p>	平成19年度 ~平成21年度	犯罪のないまちづくり活動支援事業	「犯罪のないまちづくり推進強化地区」における取組み 防犯診断士による地区防犯診断 地域安全指導員の増員 自主防犯活動の促進 疑似バトカーの導入	132,236	46,314	9	継続
						総 計		132,236	46,314		

※1 「プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標」、「具体の事業・施策(事業概要)」欄は、個票から適宜要約してください。

※2 「プロジェクトの期間」欄は、プロジェクトを構成する事業・施策の計画年度をもとに記入してください。

※3 「政策分野の分類」欄には、以下の1~11のいずれか1つを記入してください。なお、複数の政策分野に重複すると考えられる場合は、各地方公共団体の判断により、最も近いものを記入してください。

1 地域経営改革プロジェクト、2 地場産品発掘・ブランド化プロジェクト、3 少子化対策プロジェクト、4 企業立地促進プロジェクト、5 定住促進プロジェクト、6 観光振興・交流プロジェクト、7 まちなか再生プロジェクト、8 若者自立支援プロジェクト、9 安心・安全なまちづくりプロジェクト、10 環境保全プロジェクト、11 その他

なお、「丸付き数字」等は用いず、「半角数字のみ」を記入してください。

※4 「事業費」欄は、総事業費を記入してください。

※5 「団体コード」欄には、6桁の地方公共団体コードを半角数字で記入してください。

※6 「新規・継続の区分」欄は、「平成19年、及び平成19年度に初めて応募したプロジェクトの継続しめるものについては「継続」、平成21年度に初めて応募するプロジェクトについては「新規」にて記入してください。

なお、平成19、20年度に応募したプロジェクトの変更、追加、分割等を行った場合においては、おおむね以下の例を参考として、各地方公共団体の判断により、「継続」又は「新規」に分類してください。また、「新規」の場合、応募する前に、その内容を住民に公表してください。

(分類例)

(1) 事業費の変更 → 「継続」

(2) 成果指標や事業・施策等の軽微な変更 → 「継続」

(3) プロジェクト名の変更 → 成果指標や事業・施策等の実質的変更を伴う場合は、住民に公表した上で「新規」とし、その他のものは「継続」

(4) プロジェクトの分割 → 成果指標や具体の事業・施策等の実質的変更を伴う場合は住民に公表した上で「新規」とし、その他のものは「継続」

※7 「ホームページアドレス(ある場合のみ)」の文字は削除した上で、ホームページアドレスを記入してください。